



## 新しい生活様式の浸透などによる 消費者・投資家のオンライン選好が進展

### 金融サービス事業を取り巻く事業環境

デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う新しい生活様式の浸透により消費者・投資家のオンライン選好が進み、当社グループの金融サービス事業においては追い風となりました。今後も非接触型ビジネスであるオンライン金融や決済システムの領域において更なる成長機会があると考えています。

#### 主要企業

SBI証券	SBIインシュアランスグループ (保険持株会社)
SBIリクイディティ・マーケット(SBI LM)	SBI損保
SBI FXトレード(SBI FXT)	SBI生命
SBI VCTトレード	SBIいきいき少額短期保険
SBIマネープラザ	SBI日本少額短期保険
SBIネオモバイル証券	SBIリスタ少額短期保険
SBIネオトレード証券*	SBIプリズム少額短期保険
レオス・キャピタルワークス	常口セーフティ少額短期保険
SBIベネフィット・システムズ	SBI FinTech Solutions
SBI BITS	SBIレミット
ジャパンネクスト証券	SBIビジネス・ソリューションズ
大阪デジタルエクスチェンジ	SBI Ripple Asia
住信SBIネット銀行	マネータップ
SBIファイナンシャルサービスズ	B2C2
SBIネオファイナンシャルサービスズ	

※ 旧 ライブスター証券

#### 2021年3月期の主な取組み・重点戦略

##### 証券関連事業

- FX事業の強化や、暗号資産取引、外債販売に係るトレーディング収益の増加等、SBIグループ全体のシナジー効果によりトレーディング収益は過去最高を更新
- ネオ証券化(オンライン取引での国内株式売買委託手数料無料化)の具現化に向けた収益源の多様化への取組みとして、M&Aを実施し4社を子会社化
- 若年層の更なる顧客獲得に向け、2021年4月より25歳以下を対象にした手数料実質無料化などの施策を実施
- 株式・債券の引受業務を強化し、IPO引受関与率は業界トップを堅持、主幹事引受社数も15社と過去最高を更新

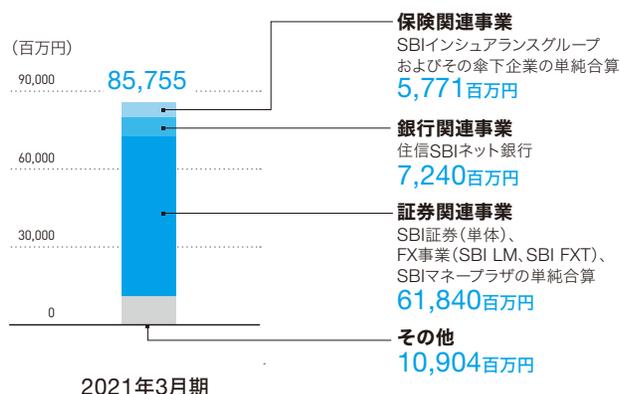
##### 銀行関連事業

- ネオバンク構想の第2弾として、(株)TマネーがT会員向け銀行サービス「T NEOBANK」を2021年3月より提供開始
- (株)仙台銀行、(株)福島銀行の2行に加え、(株)穴吹インシュアランスおよび(株)LIXIL住宅研究所等3社が新規銀行代理業者として住宅ローンの販売を開始
- トランザクション・レンディングを対象としたAI審査サービスの提供に向け、コンソーシアム(集団参加)型AI審査モデルを新たに開発

##### 保険関連事業

- 2020年9月に常口セーフティ少額短期保険がグループ入りしたことも寄与し、SBIインシュアランスグループ各社の保有契約合計数は230万件を突破
- 2021年1月に(株)島根銀行およびSBI生命が設立時社員となり、(一社)全国団信推進協会を共同で設立。業態・地域の垣根を越えた金融機関向け団信共同化スキームの提供を開始

### 2021年3月期における 連結税引前利益の事業分野別内訳(IFRS)



## アセットマネジメント事業 ASSET MANAGEMENT



# 運営ファンドの資金回収フェーズが進む ベンチャーキャピタル事業が好業績に寄与

### アセットマネジメント事業を取り巻く事業環境

新型コロナウイルス感染症拡大を背景に世界の株式相場の強弱感が対立する中、リモート環境の整備やDX推進の機運もあり、先端技術の育成が更に注目されています。SBIグループは、今後の成長が期待できる東南アジアと欧州等で金融子会社や海外有力パートナーとの共同ファンドを設立し、カントリーリスク等のリスク分散を図りつつ、海外事業の拡大を図っています。

#### 主要企業

SBIインベストメント	SBI貯蓄銀行
SBI FinTech Incubation	SBI Investment KOREA
SBI VEN CAPITAL	SBI Royal Securities
SBI Hong Kong Holdings	SBI Thai Online Securities
思信益(中国)投資	SBI Bank
SBI & TH (Beijing) Venture Capital Management	PT BNI SEKURITAS
SBI Ventures Malaysia	SBI LY HOUR BANK
SBIグローバルアセットマネジメント	SBI債券・インベストメント・マネジメント
モーニングスター	SBI地方創生アセットマネジメント
SBIアセットマネジメント	SBI地銀ホールディングス
Carret Asset Management	SBIエステートファイナンス

#### 2021年3月期の主な取組み・重点戦略

##### ▶ ベンチャーキャピタル事業

- 主要ファンドからの投資先企業のIPOが続々と始まり好業績に寄与。2021年3月期はIPOが19社、M&Aは3社が実現。かっこ(株)、(株)ココペリ、(株)Kaizen Platform、ウェルスナビ(株)などのフィンテックやAI関連企業が大きく成長
- 「Society 5.0 for SDGs」の実現に寄与する5GやIoT、ビッグデータ等を主な投資対象とした「SBI 4+5ファンド」(正式名称：SBI 4&5投資事業有限責任組合、SBI 4&5投資事業有限責任組合2号の総称)を国内最大級<sup>※</sup>である1,000億円規模で2021年4月より本格的に運用開始
- 2016年から運営を開始したCVC(コーポレートベンチャーキャピタル)ファンドは着実に出資約束金額を積み上げ、累計出資約束金額は1,000億円規模に到達

※ 2021年4月時点、当社調べ

##### ▶ 海外金融サービス事業

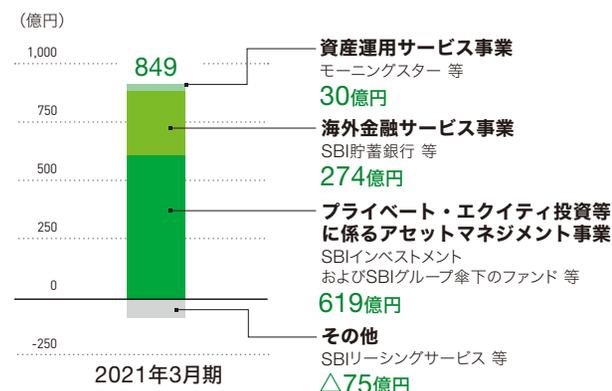
- 韓国のSBI貯蓄銀行は、優良資産拡大とともに基礎的収支も順調に拡大したことで過去最高益を更新し、アセットマネジメント事業の安定利益源として大きく貢献
- 2017年8月に完全子会社化したロシアのSBI Bank、タイ王国初のインターネット専業証券会社であるSBI Thai Online Securities、カンボジアのSBI LY HOUR BANK等の海外金融子会社においても2021年3月期に黒字化を達成する等好業績に寄与

##### ▶ 資産運用サービス事業

- 世界最大級の債券運用会社米国PIMCO社と合併で設立したSBI債券・インベストメント・マネジメントおよび地域金融機関39行が共同出資するSBI地方創生アセットマネジメントにおける地域金融機関等からの運用資産残高は2021年7月時点で2兆円を突破
- SBIアセットマネジメント・グループの私募投信の年間純資産流入額(2020年4月～2021年3月末)は1.1兆円に達し、全運用会社89社中の第4位に
- 世界最大級の投信運用会社である米国バンガード社と共同で設立したファンド「SBI・V・S&P500インデックス・ファンド<sup>※</sup>」は2021年7月6日時点で純資産残高2,500億円を突破

※ 2021年6月15日付で「SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド」から名称変更

### 2021年3月期における 連結税引前利益の事業分野別内訳 (IFRS)



# バイオ・ヘルスケア& メディカルインフォマティクス事業

BIOTECHNOLOGY, HEALTHCARE & MEDICAL INFORMATICS



## 研究・開発の進展等に鑑み、事業の選択と集中を推進

### バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業を取り巻く事業環境

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、健康への関心が高まっており、SBIグループでは5-ALA配合の新たな機能性表示食品の開発を加速させています。また医療統計データ等の精度の低さが露呈し、医療情報のデジタル化やビッグデータの活用等も求められている中、メディカルインフォマティクス分野を今後の事業展開の新機軸の一つに位置づけています。

#### 主要企業

SBI ALApharma  
SBIバイオテック  
Quark Pharmaceuticals(クォーク社)  
SBIファーマ  
SBIアラプロモ  
photonamic(フォトナミック社)  
NX Development  
SBI ALApharma Canada  
Photonics Healthcare  
メディカル・データ・ビジョン

#### 2021年3月期の主な取組み・重点戦略

●メディカル・データ・ビジョン(株)を持分法適用会社としたことを機に、2021年3月期第3四半期より、セグメント名称を「バイオ関連事業」から「バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業」へと変更

#### ▶ SBIバイオテック

●導出済みパイプラインの開発が順調に進展しており、2016年に協和キリン(株)に導出した「SBI-9674」においてはマイルストーンを達成

#### ▶ クォーク社

●事業撤退を決定  
●新たな開発を凍結し、事業規模を必要最小限とするべく人員削減を含めた費用削減を強力的に推進  
●株式売却を優先して複数の候補先と交渉を開始。同社が保有する知的財産権等の売却についても並行して進めている

#### ▶ 5-ALA関連事業

●SBIファーマは、ミトコンドリア病治療薬のフェーズIIIが2021年4月に終了  
●SBIファーマとフォトナミック社は、新型コロナウイルス感染症患者に対する5-アミノレブリン酸リン酸塩等を使用したアイルランド王立外科医学院パーレーン医科大学での共同試験や(医) 荘和会 半蔵門胃腸クリニックでの症例研究に協力  
●SBIアラプロモはコロナ禍での健康志向の高まりを受け、5-ALA関連製品の販売が急増

#### ▶ メディカル・データ・ビジョン

●2020年11月、同社を持分法適用会社とし、メディカルインフォマティクス分野に参入

### バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業の 連結税引前利益(IFRS)

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	
SBIバイオテック	16	△ 278	
クォーク社	△ 7,668	△ 4,234	
5-ALA L A 関 連	SBIファーマ	△ 1,272	△ 1,726
	SBIアラプロモ	193	348
	フォトナミック社	173	71
メディカル・データ・ビジョン (持分法適用)		36	

### 5-ALA配合の商品紹介

#### 医療用医薬品



アラグリオ®  
顆粒剤分包1.5g

#### 健康食品・化粧品等



アラプラス  
ゴールドEX



アラプラス  
糖ダウン



アラプラス  
深い眠り



アラプラス  
からだアクティブ



アラプラス  
からだシェイブ



アラプラス  
スキンケアシリーズ

※ 2021年6月末時点の販売商品